ふくろうとあかつきのれいはい

もし、まいにち、よがあけるときに、みんなをれいはいにおこすために、ないているおんどりがいて、あるひ、なかなかったら、どうしましょう？かみさま（アッラー）のそうぞうぶつは、みんな、れいはいにおきられなくなってしまいます。そして、あるひ、そのとおりのことがおこったのです。

けれど、ふくろうはおきていました。ふくろうは、よる、ねませんから。なので、ふくろうは、めんどりをおこしていいました。「めんどりさん、おんどりになくようにいいなさい。もう、あかつきのれいはいのじかんなのだから。」

けれど、めんどりは、おんどりにおこっていたため、はなしたくありませんでした。そこで、ふくろうは、きつねをおこしにいっていいました。「きつねさん、めんどりをおいかけなさい。なぜかって、めんどりはおんどりになくようにいわないし、もう、あかつきのれいはいのじかんなのだから。」

けれど、きつねはだらだらしていたので、ふくろうは、おおかみをおこしにいって、いいました。「おおかみさん、きつねをたべてしまいなさい。なぜかって、きつねはめんどりをおいかけないし、めんどりはおんどりになくようにいわないし、もう、あかつきのれいはいのじかんなのだから。」

けれど、おおかみは、よるおそくにたべたばかりなので、きつねをたべたくは、ありませんでした。そこで、ふくろうは、のうふをおこしにいって、いいました。「のうふさん、おおかみをつかまえてください。なぜかって、おおかみはきつねをたべないし、きつねはめんどりをおいかけないし、めんどりはおんどりになくようにいわないし、もう、あかつきのれいはいのじかんなのだから。」

けれど、のうふは、まだいびきをかいていて、ふくろうのこえはきこえないようでした。そこで、ふくろうは、のうふのつまのところにいって、いいました。「のうふのおくさん、だんなさんがおきて、おおかみをつかまえるように、かおにみずをふりかけなさい。なぜかって、おおかみはきつねをおそわないし、きつねはめんどりをおいかけないし、めんどりはおんどりになくようにいわないし、もう、あかつきのれいはいのじかんなのだから。」

けれど、のうふのつまも、まだいびきをかいていました。そこで、ふくろうは、あかちゃんのところにいって、いいました。「かわいいぼうや、おきなさい。おかあさんがおきて、おとうさんのかおにみずをふりかけて、おとうさんがおきて、おおかみをつかまえるように。なぜかって、おおかみはきつねをたべないし、きつねはめんどりをおいかけないし、めんどりはおんどりになくよういわないし、もう、あかつきのれいはいのじかんなのだから。」

けれど、あかちゃんには、ふくろうのいっていることがわかりませんでした。ふくろうは、みんなにれいはいをのがしてほしくなかったので、とてもかなしくなって、なきはじめました。

ふくろうがなくと、あかちゃんもなきはじめました。そして、おかあさんが、あかちゃんをあやしにやってきました。

そのあと、おかあさんは、のうふのかおにみずをふりかけました。そして、のうふはおき、れいはいのよびかけをしました。

おおかみは、そのよびかけをきくと、もうすぐ、のうふにつかまえられるとおもい、きつねをおそいにいきました。

けれど、きつねはめんどりをおいかけにいき、めんどりはおんどりになくようにいいました。そして、すべてのそうぞうぶつは、あかつきのれいはいをしました。

もんだい：

1. どうして、アッラーのそうぞうぶつは、れいはいにおきなかったのですか？
2. どうして、めんどりは、おんどりになくようにいわなかったのですか？
3. どうして、きつねは、めんどりをおいかけなかったのですか？
4. おおかみは、おなかがすいていましたか？それは、どうしてですか？
5. ふくろうは、のうふのつｊまに、どうしてほしいとおもいましたか？
6. どうして、あかちゃんはないたのですか？